

議会だより



12月議会定例会

提出議案	2~3
一般質問(6名)	4~9
告知欄	10
歳時記	11~12



初日の出

十二月議会定例会

十二月十一日から十四日までの四日間の会期で開催されました。

町から提出された議案は、補正予算五件、条例の一部改正・認定等九件が提出されました。一般質問は、六名の議員が町の諸問題について見解を求めました。

最終日の十四日に採決の結果、提案された議案は原案どおり可決・同意され、九月議会定例会から継続審査中の平成十八年度歳入歳出決算は認定されました。

議案の概要

議案第1号

郵政民営化法等の関係法律整備に伴い、町の手数料条例の一部を改正する条例を専決処分したので、承認を求めるもの。

議案第2号

健康保険法の一部を改正する法律等が交付され、平成20年4月1日から施行されるので、町の国民健康保険税条例の一部を改正するもの。

議案第3号

病院等が発行した領収書により給付内容が確認できる場合、当該証明は不要等、医療費助成の手続きを簡素化するもの。

議案第4号

障害者自立支援法が昨年10月から施行され、所得制限が設けられ一定額以上の所得のある世帯は、医療費助成の対象外となりました。これにより、町でも今年の4月から同じくするもの。

平成19年12月芝山町議会定例会提出議案

議案第1号

専決処分の承認を求めることについて

議案第2号

芝山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第3号

芝山町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第4号

芝山町重度心身障害者（児）の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第5号

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第6号

不動産の取得について

議案第7号

固定資産評価審査委員会委員の選任について

議案第8号

平成19年度芝山町一般会計補正予算について

議案第9号

平成19年度芝山町国民健康保険特別会計補正予算について

議案第10号

平成19年度芝山町老人保健特別会計補正予算について

議案第11号

平成19年度芝山町農業集落排水事業特別会計補正予算について

議案第12号

平成19年度芝山町公共下水道事業特別会計補正予算について

認定第1号

平成18年度芝山町歳入歳出決算認定について

追加議案第1号

組合立国保成東病院規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

議案第5号

一般職の職員の給与を国・県に準じて改正するもの。

議案第6号

土地の取得（道路用地）について、議会の議決を求めるもの。

場所 芝山町菱田字矢志ヶ谷

1236番地の1外1筆

面積 5、146・91㎡

金額 97、791、290円

議案第7号

平成19年12月20日で任期満了の固定資産評価審査委員会委員に、田鍋茂氏が再選任された。

議案第8号

町税・国庫支出金等を財源として、企画調整費、保育所費、保健衛生費を増額。町債を減額して、農業振興費、公園広場費等を減額するもの。

補正前

5、151、745千円

補正後

5、140、601千円

議案第9号

（事業勘定）繰越金を財源として、出産育児一時金等を増額するもの。

補正前 921、307千円

補正後 924、840千円

（直診勘定）繰入金を財源として、一般管理費を増額するもの。

補正前 41、503千円

補正後 41、552千円

議案第10号

支払基金交付金、国庫支出金等を財源として、医療給付費等を増額するもの。

補正前 633、622千円

補正後 644、531千円

議案第11号

繰入金を財源として、一般管理費を増額するもの。

補正前 81、297千円

補正後 81、348千円

議案第12号

繰入金を財源として、一般管理費を増額するもの。

補正前 441、823千円

補正後 442、268千円

◎認定第1号

一般会計ほか五特別会計歳入歳出決算（認定）

◎追加議案第1号

成東病院議会の決定により、全ての構成市町の長が、病院運営にあたることをうけ、規約の副監理者及び議員の定数変更をするための協議。

発議案

○芝山町選挙管理委員会及び同補充員の選挙について（指名推薦）

・委員

土屋 隆氏（大台宿）

菅谷徳治氏（白枳）

石田健二氏（小池2）

小川文雄氏（菱田東）

・補充員

秋葉 庸氏（宮崎）

富澤春樹氏（はにわ台南）

八角 信氏（高田東）

小川國展氏（川津場）

○芝山町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について（可決）

○後期高齢者医療制度の抜本的見直しを求める意見書（可決）

○高齢者が安心して医療を受けられるよう高齢者医療制度改悪の中止・撤回を求める意見書（可決）

○介護療養病床廃止・医療療養病床削減計画中止を求める意見書（可決）

○「二万円米価」を保障するよう、国に意見書提出を求める請願（不採択）

○後期高齢者医療制度を抜本的に見直すよう国への意見書採択を求める陳情書（採択）

○高齢者が安心して医療を受けられるよう国への意見書提出を求める陳情書（採択）

○介護療養病床廃止・医療療養病床削減計画中止を求める意見書提出を求める陳情書（採択）

陳情

○後期高齢者医療制度を抜本的に見直すよう国への意見書採択を求める陳情書（採択）

○高齢者が安心して医療を受けられるよう国への意見書提出を求める陳情書（採択）

○介護療養病床廃止・医療療養病床削減計画中止を求める意見書提出を求める陳情書（採択）

○後期高齢者医療制度を抜本的に見直すよう国への意見書提出を求める陳情書（採択）

○介護療養病床廃止・医療療養病床削減計画中止を求める意見書提出を求める陳情書（採択）

○後期高齢者医療制度を抜本的に見直すよう国への意見書提出を求める陳情書（採択）

一般質問



平山 弘 議員

農業問題について

問 米価の下落は、生産農家に対し多大な影響を及ぼす。収入減少影響対策は、米価の最低保障制度だと思

うが、機能されていない。生産調整、販売等も含め、町としての様に指導していくのか。

答 【町長】 品目横断的経営対策になると思うが、生産調整が必須の条件です。芝山町の水田は転作に適さない所も多い。従って、畜産農家と連携を図り、飼料作物、飼料米など芝山バージ

ョンを考えていきたい。農地法の改正により、一般企業が農地を取得できる様になりました。町としての様に指導していくのか。

問 取得するとなれば、町の基本構想を見直し、実施区域を定める事になつているので難しいと思う。むしろ町の農業を永続的に続けられる循環型農業を目指すべきと思う。

答 【町長】 一般企業が農地を

取得するとなれば、町の基本構想を見直し、実施区域を定める事になつているので難しいと思う。むしろ町の農業を永続的に続けられる循環型農業を目指すべきと思う。



菱田小学校体育館の耐震対策について

問 教育の場でもあり、地区の避難場所でもある小学校体育館の耐震工事を地区は願っ

ているが、町の考え方はどうか。

答 【町長】 耐震化については、今、千代田地区の市街地整備計画が進行中なので結論を待つて

来年度の菱田地区内の道路整備について

問 ハニワ道二期について

答 【建設課長】 現在、集団移転のわきを工事しているが、その上部工と未用地補償、未契約の解決をしていき後に改良工事に取り組み予定。

問 4BL-002 7号線について。(宿の道路)

答 【建設課長】 道路の詳細資料が一部変わったので、地区関係者、地権者の

方々と地元の意見を尊重し幅員等を確認しながら進めていきたい。 業実施箇所を検討する予定。

問 01-001号線 について。(中郷から中谷津に至る坂)

答 【建設課長】 1月以降の中で用地買収をし、同時に未登記の解消、来年度事

接続する予定なので、協議をし、来年度詳細設計をとり整備・実施に向けていきたい。

多古町の排水路に

多古町の排水路に





勝又 勇 議員

止まってしまった合併問題

問 新法で示された二市四町構想を重視したいとのことですが、首長としての働きかけはしないのか。

答 【町長】 十一月十二日に富里市・多古町・神崎町・芝山町で合併実現に向けた会議を行い、成田市にも参加してもらって協議できるように、随時懇談会を開催することになっています。

問 六日に開催し、広域的な交通体系の整備効果について、市の市町村課・二市四町の事務レベルで勉強会を行っています。

答 財政力と合併との関係をどう考えているのか。

問 成田市・芝山町は不交付団体ですが、面積・人口の財政規模からは比較対照できないと考えます。基礎自治体の体力が向上し、地域住民にとってはよい方向だと考えています。

答 【町長】 特別法の二市四町と新法の二市四町では町にとつての違い、時期は成熟したのか。

問 特別法では合併特例債があり、新法でも一部支援策が残っていますが、不交付団体の当町ではメリットが余りないものと考えています。時期ですが一市四町で話し合い、次に成田市を入れて二市四町で話し合うことにより成熟してくるものと思えます。

新年度の施策と予算について

問 町民の要望に答えるには、統括的な予算ではなく優先順位を考えて組むべきと思いが。

答 【町長】 財源は町民の貴重な税金ですので、安易に縮小できない経費を除き、道路・生活環境整備・公共交通機関の充実・公共施設の整備など、町民の暮らしに欠かせない事業を行ってまいります。

問 合併を視野に入れた予算を組むのか、単独を考えて組むのか、その場合の違いは。

答 【町長】 共同処理事業をこれまで通り山武都市広域行政組合において実施されますので、予算面からも協力してまいります。

問 町民税と固定資産税の示す割合は本来に町の財政に力があると言えるのか？

答 【税務課長】 安定した税収が毎年確実に確保できれば

比率は余り関係ないと思います。工業地帯、成田空港のある地域では固定資産税及び法人税の割合が高くなっています。

教育現場の環境整備

問 三ヶ所の保育所とも修理が必要な時期が来ていると思うが、現状はどうか。又遊具の点検はどうしているのか。

答 【福祉保険課長】 第一と第三保育所は約三十年、第二保育所も十九年経過しており、随時予算化して保育園児の生活環境を衛生的で快適なものとする。

問 芝山小学校周辺は狭くて非常に危険な場所も多く、早急に対策が必要と思うが。

答 【町長】 正面玄関から駐車場まで約百五十メートルを舗装幅四メートルから四・五メートルぐらい学校施設用地の方に広げるといふことで、教育委員会と協議してまいります。

問 芝山中学校も十年がたち、グラウンドの状態も悪化し、思い切った整備が必要ではないか。

答 【学校教育課長】 芝の整備、アンツーカーの手入れ、テニスコートの整備などしてきましたが、これからもより良い環境の中で勉学に励めるよう整備していきたいと思えます。



問 成田地域町づくり研究会の九月以降の動きは。

答 企画財政課長 四回目を十月二十





小嶋 秀樹 議員

どうする？ 税の滞納

問 税源移譲により、自治体に「徴税力」の向上が求められ、その成否が行政サービスの質をも左右しかねない事態になっています。徴収率を上げる対策は、

答 現在、九〇パーセント以上の徴収率ですが、更なる向上を図るため、納め忘れの通知や催告書の発送などを行っています。

問 税負担の公平性は民主主義の基本です。今より一歩踏み込み、差し押さえなどの滞納整理まですべきと思うが。

答 【町長】 徴収の体制を整え、

差し押さえも含めて未納額の縮減に取り組みます。

問 地域のしがらみやノウハウ不足を克服するため、回収専門の広域事務組合を設置すべきと思うが。

答 【町長】

市町村職員の徴収技術の向上を図るため、「千葉県滞納整理推進機構」が設立されました。県職員を派遣してもらい、町職員とともに滞納整理に当たるとのです。本町ではまだ依頼をしていません。

問 税金や公共料金（給食費・保育料など）のカード納税制の導入についてどう思

うか。

うか。

答 【町長】 労力や経費、電算の共同利用などの問題を解決する必要があります。今後の研究課題としたいと思います。

本町基幹産業の農業が危ない

問 「品目横断的経営安定対策」と「農業者戸別所得補償対策」の長所と短所は、また、どちらが有効策か。

答 【町長】 どちらの政策も一長一短があります。しかし、戸別補償は制度として成立していませんので比較はできません。本町にとって何が有効

手段なのかを検討し、これを農業施策に活かします。

問 農産物価格の低迷や原油高による生産コストの上昇などにより、本町の農業は危機的状況に陥っています。今こそ長期的なビジョンに立った施策が必要だと思うが。

答 【町長】 国の農業政策の方向性を注視し、それに

対応した施策を検討します。現在、不確定要素が多いので長期的ビジョンの策定は難しいと思います。しかし、短期的事項については関係者と協議し、出来る事から実施していきます。

教育の質的向上のために

問 全国学力調査の結果を分析し、各校の取り組みで何が学力向上に役立っているのか。また、さらに学力を上げるために、この結果をどう活かすのか。

答 【教育長】 少人数指導やチームティーチング、朝の読書や読書ボランティア、学習課題に応じた一斉指導や戸別指導、グループ学習などを取り入れています。

これらは、綿密な計画で進めた教育活動であり、十分に効果のある取り組みです。さらなる学力向上を図るためには、個に応じた学習指導や好ましい生活習慣の形成を図ることが重要です。また、教師の指導技術の向上に努めなければならないと考えます。





萩原 弘幸 議員

高齢者 いじめの 医療制度

問 平成二十年四月から実施される後期高齢者医療制度は七十五歳以上の高齢者を現行の保険制度から切り

はなし、際限のない負担増と差別医療を押しつけるものであります。住民の方々に十分な理解と周知徹底が図られているのかどうか。

答 【町長】 保険料負担が新たに導入される制度でありますので充分な理解をいただくことが肝要であると思います。町では刊行物の配布、回覧を行って制度の周知徹底に務めております。

地域医療を どう支えるか

問 国による医療費の削減は深刻な医師

不足と病院経営の悪化につながっています。住民の命綱ともいえる地域医療機関をどう支えていくのか。

答 【町長】 各地の中間病院で軒並み赤字経営におち

いつており、根本的な原因は、国の医療政策にあると思います。成東病院もその一つであり、今後病院の自助努力と地方行政が支えていくべきと考えます。

町農業の 再生は

問 農家経営の悪化は地域経済にも波及

しています。農地銀行の創設、研修生受け入れ、農家への補助金を公約された

が、町農業にどれだけ

の発展がみられたのか。

答 【町長】 平成十七年度から

の制度であります。今回に至って十分な成果は得られていませんが引きつづき事業を継続していく事が町農業の振興に結びつくものと認識しています。

農政の 見直しを

問 小規模農家切り捨ての「品目横断的

経営安定化対策」の見直しと農家が再生産できる米価二万円の保障を国に求めるべきと考えるが。

答 【町長】 品目横断的経営安定化対策は面積要件的に小規模経営農家が参

入しづらい問題があると思いますが、それに変わる対案もない事から推移をみていきたいと考えます。

二万円の米価要求については、町農業委員会からも建議書が届

ております。若干の間をいただいで方向性を示していきたいと考えます。

騒音下の町づくりについて

問 千代田地区市街地整備計画は平成十

九年三月に事業化にむけた整備プログラムが策定されました。平成二十二年の開発人口を1、116人と推計しているが整備スケジュールを伺いたい。

答 【町長】 今回、20・5haを第一期整備工

リアと定めて都市再生整備計画を策定して

おります。成田整備事務所が検討している調整池が完成しない限り明確な整備スケジュールは描けません。

問 概算事業費を13・1億円と見込んで

いるが財源をどこに求めるか。

答 【町長】 駅前一号線と公共下水道事業は再度、財特事業を要望しております。長いスパンの事業でありますので着実な前進をみる事が町民の方々の願いであると

考えます。





大木 成男 議員

合併問題

問 合併問題は前進しているのか。

答 空港圏合併が千葉県市町村合併推進構想で提案されました。九月議会で2市4町の枠組みで推進を可決されており、1市4町の首長間では2市4町の合併実現に向けて、去る十一月十二日に懇談会が開催され今年一月十九日に第二回の協議を富里市で開くことになっております。

問 我が町として条件等考えているのか。

答 芝山町は空港を抱えておりメリットも含めて新市計画が当然あ

るはずですので議論していけばと考えております。

問 合併問題についてもっと多く議会と

の話し合いが必要とと思うが。

答 皆様と協議しながら進めていきたいと思っています。



問 多古町、横芝町、芝山町との三町合併の時と同様の地区説明会が必要と思うが、又アンケート調査も必要と思うが。

答 2市4町での枠組みで合併する方向で進んでおります。町のホームページや議会だより、町報などでお知らせしておりますので、必要性に応じてその時点が来ましたら進めていきたいと思っています。

芝鉄問題

問 町民に説明し理解されてから進めるべきと思うが。

答 芝山鉄道の延伸は現行通りの延伸では採算面を考えると町民の理解・又、気運の盛り上がり難しいとの認



進捗率は建築工事が三十％、造成工事が三十五％となっております。おります。なるべく早い時期にいつ開店するか、お知らせしたいと思っております。

問 公団用地を借り入れ開発が必要と思

うが。

答 空港会社の土地と

いうのは地域の大きな財産になっていくし成田方面にも芝山町にもあります。しっかりと提案して保全、建設、あるいは発展に向け努力していきたいと思

開発問題

問 交流パーク「風和里しばやま」の進捗状況は。

答 十二月一日現在の組合加入状況は町内の参加者が九十名、町外の参加者が五十五名です。



稲垣 弘 議員

今、成田空港の転換期…

問 航空需要の増加に伴い、日本の航空政策が大きな転換期を迎えています。成田空港は今までのような特別な存在ではなく、羽田などの日本の空港の大きな流れの渦の中で喘いでいます。成田空港の機能充実を図ることとは、日本が世界の航空需要に因應していくためにも必要なことかも知れませんが、一方で内陸空港ゆえの様々な問題点への対策が必要不可欠です。成田空港を擁する町としてこの大きな潮流の中でどう対処するのか。

答 **【町長】**
日本が国際競争



に勝ち抜き、各国が要望する首都圏への乗り入れに対し、国は成田空港の完全民営化による経営基盤の強化や機能充実を進めているが、成田は海上空港と違い様々な問題点を抱えている。私は町民のマイ

ナスになることは避けべきだと思います。騒音はこの地域に降り注ぐわけですので、騒音下住民を救う、そして共栄の理念の下にきちんとした提案をし、それらが満たされなければ、増便は難しい問題だと考えます。

恒久的な住民対策を

問 芝山町は、70%強の騒音下を抱えています。100対ゼロの移転対策、騒音下土地評価下落、騒音対策の不備など。空港機能の充実と地域対策は両輪でなければならぬ。住民が満足する対応をきちんとさせるべきだと思いますか。

芝山町は、70%強の騒音下を抱えています。100対ゼロの移転対策、騒音下土地評価下落、騒音対策の不備など。空港機能の充実と地域対策は両輪でなければならぬ。住民が満足する対応をきちんとさせるべきだと思いますか。

答 **【町長】**

空港の最大の犠牲者は騒音直下の住民であります。騒音直下の方々を救えるような施策を国、NAAはすべきであり、それをサポートするのが自治体だと思います。騒音対策はごく当たり前の話であり、移転の100対ゼロは理解が得られないはずで、騒音の影響を受けるが住んでよかった芝山町にするのが大事な事であり、その為にも万全な対策を要求してまいります。

芝山の町づくりのあり方

問 空港が出来て30年、芝山は大きく変貌したのか、また町民生活は豊かになったのだろうか。空港は騒音に苦しむこの町に多くの恵沢をもたらすべきで

あり、また行政もその為に大胆な発想で積極的に町づくりに取り組むべきだ。今成田空港の今後が議論されている中で、芝山の町づくりのあり方を再構築すべきだと思うが。



あり、また行政もその為に大胆な発想で積極的に町づくりに取り組むべきだ。今成田空港の今後が議論されている中で、芝山の町づくりのあり方を再構築すべきだと思うが。町として発展していくためには、周辺地域の自治体が空港都市づくりを目指した取り組みを推進すべく空港圏自治体で推進会議を立ち上げました。それらや、町自体の総合計画も含めて、空港と共に発展する芝山を創ってまいります。

答 **【町長】**
成田空港を取り巻く諸情勢の中で、成田空港が国際拠点空港

議会の主な動き

10月15日	空港を語る会	11月25日	空港圏合併推進講演会
10月16日	都市計画審議会	11月26日	芝山町議会・多古町議会 連絡協議会
10月16日	全員協議会	12月3日	議会運営委員会
10月24日	産業建設常任委員会 (18年度決算)	12月6日	全員協議会
10月25日	総務常任委員会 (18年度決算)	12月7日	共栄推進委員会
11月2日	芝山鉄道延伸委員会	12月11日～14日	議会定例会
11月5日	議会運営委員会	12月21日	広報・議会だより 担当者研修会
11月11日	第25回はにわ祭	12月31日～1月1日	カウントダウン 花火大会
11月19日	成田市議会・芝山町議会 親睦グラウンドゴルフ大会	1月4日	議会運営委員会
11月21日	全員協議会	1月9日	議会だより編集委員会

選挙について

芝山町議会議員一般選挙が下記の要領で実施されます。

2月12日 (火) 告示
2月17日 (日) 投票日
定数 14名

3月議会定例会のお知らせ

期日 **3月10日～21日 (予定)**

多くの方々の傍聴をお待ちしています。

※日程等の詳細は議会事務局 TEL77-3922まで

第二十五回はにわ祭
十一月十二日



成田市議会・芝山町議会親睦グラウンドゴルフ大会
11月19日



芝山町議会・多古町議会
連絡協議会研修会
十一月二十六日

芝山鉄道小池まで早期延伸

芝山町議会

広報・議会だより
担当者研修会
十二月二十一日



カウントダウン花火
十二月三十一日
一月一日



編集後記

平成二十年の新春を迎え、早いもので一ヶ月が過ぎました。まもなく我々も任期を終え、今の委員で作る議会だよりはこれが最後となります。次号よりは新しい委員が作る議会だよりとなります。なお一層親しまれ、読みやすい紙面づくりに努めてまいります。今後もご支援ご指導をお願いいたします。

PRINTED WITH
SOYINK
環境にやさしい大豆油インキを使用しています

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています